

ミャンマー(ビルマ)難民キャンプで支援を行う NGO スタッフによる活動報告
カレン人スタッフが語る
「興味のとびらが開かれる～図書館活動を通じて～」



1984 年以來、ミャンマー(ビルマ)東部のカレン州を中心に、軍事政権下における村落への攻撃、人権侵害などを逃れて多くの難民がタイに渡りました。四半世紀を経た現在も、難民帰還の兆しは見えない状況にあります。

現在も難民キャンプには約 14 万人の人々が生活しています。報告者であるスタッフは長年事業に携わり、難民キャンプの人々と共に活動し、彼らに一番近い存在です。現地でリアルな現状をお伝えします。

- 日時: 2010 年 10 月 13 日(水) 18:30 ~ 20:00
 - 場所: SVA 東京事務所 最寄駅: JR 千駄ヶ谷駅、大江戸線国立競技場駅
- URL <http://www.sva.or.jp/sva/map/>
- 入場料: 無料。ただし古本を 1 冊以上お持ちください。
- CD、DVD、ゲームソフトも大歓迎です。

*ご予約、ご連絡は不要です。お気軽にお越しください。

お問い合わせ先

社団法人 シャンティ国際ボランティア会 担当: 鎌倉・神崎

〒160-0015 東京都新宿区大京町 31 慈母会館 2・3F 電話: 03-5360-1233 FAX: 03-5360-1220 ホームページ: <http://www.sva.or.jp>

E-mail: pr@sva.or.jp

SVA

検索

*「Gallery Shanti」とは、東京事務所で行われるイベントの名称です。